

2004 年度 第1回幹事会 議事録

2004 年 6 月 10 日  
 広報部長 下村佳奈

日時: 6月5日 15:00 ~ 場所: 旅館 美あさ(埼玉県秩父市横瀬町)

出席者:

幹事

氏名	役職	大学と学年	出席
堺 信夫	日本学連幹事長	大阪大学 4 年	
西田 剛志	日本学連副幹事長	東京大学 3 年	×
高橋 元気	北東地区代表幹事	東北大学 3 年	
荒井 友香	北信越地区代表幹事	新潟大学 3 年	
北崎 茂	関東地区代表幹事	東京工業大学 3 年	
櫻木 伸也	東海地区代表幹事	静岡大学 3 年	
峯村 綾香	関西地区代表幹事	奈良女子大学 3 年	
松村 小夜子	中九四地区代表幹事	山口大学 3 年	
築山 絢	事務局長	早稲田大学 3 年	
花木 睦子	事業部長	千葉大学 4 年	
岡 英樹	会計	東京工業大学 3 年	
下村 佳奈	広報部長	岩手大学 4 年	
坂本 貴史	公式 Website 管理責任者	筑波大学 4 年	×
未定	会計監査	-	-
未定	会計監査	-	-

理事

氏名	役職	出席
上田 泰正	全体統括・スポンサー企業・JOA	×
大井 和之	テレインコントロールワーキンググループ	×
大滝 民己	組織改革、学連会計、学連事務局等運営助言	
加賀屋 博文	技術委員会	×
木村 佳司	インカレロング	×
土方 隆	インカレミドル・リレー、理事会会計	×
広江 淳良	JOA、学連会計	

幹事と理事以外の参加者:

針谷 尚幸

(2004 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ミドル・リレーディスタンス競技部門実行委員会委員長)

1: 自己紹介

出席者については上記参照

2: 広報部長承認の確認

幹事長専決と幹事追認によって、広報部長に下村佳奈さん(岩手大学4年)を承認したことを確認します。  
確認しました。

3: 日本学連規約改正の確認

幹事長専決と幹事追認によって、日本学連規約を以下の通りに改正したことを確認します。

【改正前】

第1条 2 本連盟の所在を以下に定める。  
〒112-0014 東京都文京区関口 3-18-2  
目白台芙蓉ハイツ 104

【改正後】

第1条 2 本連盟の所在を以下に定める。  
〒171-0022 東京都豊島区南池袋 3-8-3  
池袋クラウンハイツ 701

確認しました。

4: 関西学連規約改正の確認

幹事長専決と幹事追認によって、関西学連規約を以下の通りに改正したことを確認します。

【改正前】

第33条 1. 削除  
2. 第25条第1号に定めたる役員は、  
本連盟諮問委員の中から諮問委員総会の議決により決定する。  
3. 第25条第2号から第7号に定めたる役員は、  
加盟員中から総会の議決により決定する。  
第35条 諮問委員長以外の役員を幹事と称する。

【改正後】

第33条 1. 第1号に定めたる役員は、総会の承認により決定する。  
2. 第2号に定めたる役員は、本連盟諮問委員の中から諮問委員総会  
の議決により決定する。  
3. 第25条第3号から第8号に定めたる役員は、加盟員中から総会の  
議決により決定する。  
第35条 会長・諮問委員長以外の役員を幹事と称する。

確認しました。

5: 日光インカレ関係

1. 要項1変更

確認事項はWEB(日光インカレHP)で確認できます。

立ち入り禁止エリアが拡大[所野周辺を含む]

## トレーニングテレインについて

### 2. 日光 IC 公式サイトの正式承認

10/10 人で承認されました。

### 3. 貸付金承認

150 万の貸出予算

承認を得たので、後日振り込みます。

### 4. 運営者の評議員正式承認加盟員以外の運営者(2004/06/05 現在)を今年度評議員として承認します。

10/10 人で承認。運営者名は大会HP参照のこと。

## 6: 大会後援申請の承認

- ・第 27 回筑波大学オリエンテーリング大会
- ・第 20 回岩手大学オリエンテーリング大会
- ・第 32 回山口大学オリエンテーリング大会

各大会とも 10/10 人で承認

## 7: 学連活動報告書作成報告

- ・規約等については各地区学連、加盟校レベルでの広報誌、部誌等への転載を推進してもらう。
- ・部数及び予算の計画 ([y - uofj:00264]より)

現在は1冊 1000 円なので、2年毎に3冊購入の加盟校は1年あたり1500 円、2年毎に1冊購入の準加盟校は1年あたり500 円の負担。加盟登録時に加盟金と同時に回収する。この収入で補いきれない発行費用については本会計の負担とする。この提案を導入時の見積もりは以下の通り。

発行費用(300 冊見積もり)	約 50 万円回収計画	
加盟校	3000 円 × 約 45 校 =	約 13.5 万円
準加盟校	1000 円 × 約 25 校 =	約 2.5 万円
本会計		約 35 万円

これにより年間の本会計負担は約 20 万円となるものと考えられる。これを、加盟校の減少を考慮して、発行部数と予算の計画を検討したい。

今後検討、変更予定

## 8: 2004 年度予算の報告

前回総会において、大滝理事のチェックをもって予算承認ということになった。

別紙(2004 年度予算案及び予算案の根拠について)にて確認。10/10 人で承認。

## 9: ユニバ援助金について報告

今年度は 70 万の援助を行う。既にユニバー担当理事、加賀屋博文さんに振込み済み。

## 10: 加盟校登録費について

現在の加盟校一校当たり 3700 円、準加盟校一校当たり 1900 円を値上げすることについて議論します。加盟校一校当たり 4000 円、準加盟校一校当たり 2000 円に引き上げると、

加盟校(40校)	× 3700 = 148000	× 4000 = 160000	<u>12000 円の増収</u>
準加盟校(9校)	× 1900 = 17100	× 2000 = 18000	<u>900 円の増収</u>

となる計算です。

下線の増収について、値下げの方向で検討を進める。相当分の用途を用意する。同時に日本学生オリエンテーリング連盟の理解を得ていく動き。

## 11: 保険について

日本学連の保険について議論します。

[現在のところ]

### 1. 学連の賠償責任保険

- AIU 保険の行事賠償責任保険と同内容(第3者を対象とした保険)のものを締結することを考えている。  
第3者への保険は大学大会等の行事にも適用する。  
各大学に独自でかけている保険についてのアンケート。独自でかけている内容と内容がかぶる場合は、この保険のみでカバーできる旨を連絡する。
- いくつかの保険会社と費用、その他条件について話を詰めたい。  
AIUに決定
- 保険契約の根拠数字を新たに設定する。  
[加盟員×イベント数]で掛け金が決まる 以前より安くなる。
- 現在、保険契約が締結されていないので急ぐべき。担当者は？  
上田さんと共に、事務局長&事業部長担当で保険手続きの方法の確認をする。

### 2. インカレ実行委員会への保険

- 実行委員はインカレ期間中、旅行保険に加入している。  
確認しました。
- 地図調査などの事前活動においても保険を利用することを検討する。  
利用する方向で検討。

### 3. 運営者の自動車保険

- レンタカーは保険が対応している。自家用車を使用している場合の保険を検討したい。  
月割りの保険をかける 料金とリスクが見合わない場合には保険はかけず、かかった費用を準備金等で予算を立てて出す。

### 4. インカレ運営中の物損賠償について

- インカレ予算のうち、一部を保障準備金として設定しておく。  
来年度以降、金額を決めて予算に組み込む(インカレ貸出金)

## 12: ホームページ管理について

別紙にて報告。HP内の「テレインガイド」のネーミングについて変更してはどうかという意見有り。  
後日HP担当より回答。

## 13: 賛助会員について

1. 登録の Web 化 現状ではまだ難しい部分があるため、現時点では見送る。
2. 賛助会員登録のお礼としての特典の検討

- 「いぶき」の送付
- 日本学連行事および後援行事における優遇措置
- 該当年度インカレマップの送付
- 関西学連主催行事の参加費優遇

上記の特典に「賛助会員名簿」も加える。名簿は2004年インカレロングの受付を目処に作成。

\*数年分の会員登録費を前払いすることについて(現状は3口3000円)

事務と会計で検討を進める。

### 3. 賛助会員リストの閲覧

掲載内容は[名前・卒業年度・地区学連]の3つを予定。

## 14: 活動届出書・報告書について

### 1. 項目の見直し

資料「活動届出書・報告書(日本学連)」を参照。

### 2. 関東学連の書式について

資料「オリエンテーリング活動届出書・報告書(関東学連)」を参照。

独自の項目が無いのであれば全国で規格を統一させてもよいのでは。 関東と日本学連の届出・報告書を叩き台に、より充実したものを出す。

### 3. Web化の可能性について

事務局としては紙面受付の方がやり良いのでWEB化は当面見送り。

### 4. 保険について

保険会社には定期的に連絡する必要がある。

## 15: 日光地区トレイン利用ガイドラインについて このガイドラインはあくまでも日本学連向けである。

### 1. 資料「～ガイドライン Ver6」を基に議論する。内容を練り上げ、オープンとガイドライン発行の期日を決める。

7月1日より届出受付開始。それまでにガイドライン案を更に吟味し、練り上げる。

### 2. トラブル発生時の対処方法

### 3. テレイン使用手続きの違反に対する罰則について

とりあえず、「トラブルを起こした場合には適宜、罰則を設ける。」とし、具体例を挙げておく。

届出有と、届出無のペナルティーの重さは分ける。届出有り<無し

ペナルティー例で挙げたもの

- 加盟校に対し加盟員のインカレ参加停止
- 地区学連に対し選手権枠の昨年度実績人数枠没収
- 所属地区での活動停止等

## 16: インカレマップの販売方法

### 1. 地区学連への販売委託について

関東分だけ日本学連に戻す。その他は地区学連で販売。

### 2. ガイドラインの配布について

日光のガイドラインを基に随時作成。

### 3. 公式 Web テレインガイド

充実しているでしょう。

### 17: マナー問題対策

加盟校への指導について話し合う。

- 会場における行動
- テレイン内における行動

(伊賀 IC の喫煙の例等より)すべきことはしっかりと、やるべきではないことはしないという意識を持たせる。

- 移動時の行動

(伊賀 IC 個人戦帰りの例より)荷物の管理等、身の回りのことにも気を配って！オリエンをやる人としての自覚をもつことが大事。

### 18: IC ロングについて

#### 1. 参加費の配分

理事会が愛知県協会と協議中。基本的な考え方は、以下の 2 点を満足する内容であること。運営者側に受け入れてもらえる範囲でもっとも安くする。学連として、地図を作り、独自に大会を開催するよりも運営費が安くなる。

現在理事の上田さんが協議して下さっている最中です。

#### 2. インカレのクラス名東日本大会との重複を避けるため MIE、WIE (ないし MUE、WUE) とする。

(= 両参加者が混乱しないような)クラス名を検討していく。

#### 3. 実行委員会組織の形成と人選

案1 実行委員長をはじめ、役員を東日本大会運営者以外に依頼する。

案2 実行委員長をはじめ、役員を東日本大会運営者と東日本大会運営者以外に依頼する。

実行委員長は東日本運営者以外に依頼。役員は東日本運営者及び東日本運営者以外の方にも依頼。

インカレが東日本から独立した、対等なイベントとして開催できると同時に、東日本大会との運営面における連携が取り易くなる、というメリットがある。具体的な人選

実行委員長の選出

#### 4. 学生の担当領域

申込受付

事務局を中心とした受付申し込みパート設置

表彰式インカレ部分

学生が運営 or 実行委員の運営を手伝いそこからスキルを習得

#### 5. 開会式の開催有無

前日のスケジュールから、開会式を開ける十分な余裕が無いため、先日の開会式は行わない。

当日の開会宣言、カップ返還等、儀式的な部分をもって開会式とする。

シード紹介等はプログラムに載せるなどする。(シード紹介の部分のみは学生が作成)

夕方から日本学連総会を予定している。開会式を行なうことに決定した場合、場所の提供を東日本大会から受けることができるとの話。

上記について、前日の日本学連総会の開催は不動。(少なくとも 17 時開始、3 時間以内で)

総会の開催場所についても東日本運営者から提供していただけるかも！？

6. 表彰式、閉会式について東日本大会と合同で行なうか。独自で行なうか。

合同で行う場合は(特に花束贈呈・写真撮影において)学生へ機敏な動きを指導。

合同で行なう場合、インカレ部分をどのように行なうか。 閉会式のみ合同で、表彰式は個々に。

19: インカレロング 2005 について

1999 年同期会の藤本佳完さんのお話。

「進展していない。地図の問題、渉外をどうすればよいのかという疑問がある。ちなみに同期へのアンケート結果は、全員が出来るだけ協力するようにする、との返事。関東を中心に技術諮問委員をしている人や 2005 年ミドル・リレーの運営に関わる人がいて、運営者を集めることが困難な状況が予想される。もう一つ、現在4回生、M1 が実際のところ、来年どれだけ運営協力してくれるのかが分からないので、その点が不安材料。」

毎年そのような話は出ているので、とりあえずは大丈夫なのは。とりあえず現状として 4 年生と M1 の学生は先がわからないので、今のところ把握は無理。

20: 学連とJOAの関係

1. 年齢表記について

[学連:4月1日 JOA:来年の3月31日]と年齢表記が異なる。今年は生年月日を記載してもらうこと  
で対応。今後は3月31日に統一する意向で。

2. 普及教育委員会について

21: 「いぶき」について

いぶきのメールマガジン化について

- 月に1、2回発行。(第1回は幹事会后2～3週間を目処に作成予定)
- 発行者はいぶき担当を中心にローテを組んで発行。
- 内容に関しては適宜、旬な情報を載せていく予定。
- サーバについては問い合わせ中。
- 第1回の内容[ロングセレ情報・日光トレイン開放の件・6月までの幹事の動き、今年度幹事一覧(紹介なし)幹事会議事録・ユニバ選手紹介・大学大会情報・幹事紹介(幹事長・副幹事長)]

バックナンバーは保存する(HP上など。その場合は時期を半年程度ずらす)初回到紙面版が欲しいかどうかのアンケートをとる。また、届かなかった場合のリカバリーについて考慮すべき。送付先については事務局と提携していく。

22: 今後のインカレについて

1. トレイルO

資料「伊賀インカレトレイルO競技 アンケート結果」を参照。

今後トレイルOをインカレで行なっていくか。

賛否両論。今年度についてはPWTとの時間の関係を調べた上で今後検討。

2. MTB - O

継続するのであれば、MTBの学生団体と接触を持ち、告知すべきではないか。

継続する場合には、各大学HPに書き込むだけでは不足。自転車競技関係の学連に正面から当たるなどしていく。

### 3. テレイン

前々回幹事会で話し合った、冒険的インカレ。4年に1回、新しい開催地を拓く計画。

[愛知・矢板・日光 + ] 3年間のインカレで蓄えた利益を一挙に投入できないか。

### 4. 事業部の強化

インカレ実行委員として実際に従事 + 事業部員をおいて、活動を強化する。

## 23: 理事会報告

特になし

## 24: 技術委員会報告加盟員以外の技術委員(2004/06/05 現在)を今年度評議員として承認します。

11/11 人で承認。技術委員メンバーについては技術委員HP参照。

## 25: 地区学連活動報告

### 【北東学連】

7月3,4日 北東学連交流レース 流山温泉(北海道七飯町)

8月14~17日 ハヶ岳にて北東夏合宿(15日北東インカレ 同日第一回総会)

### 【関東学連】

4月24日 第一回学連総会(東京工業大学・大岡山キャンパス)

5月9日 新歓ペアオリエンテーリング大会(東京都青梅市・二ツ塚峠) 上級生 151名、新入生 99名参加

5月22日 第二回学連総会(東京工業大学・大岡山キャンパス)

6月20日 関東インカレ兼インカレロングセレクション(群馬県倉渕村・倉渕)

6月26日 第三回学連総会(東京大学・駒場キャンパス)

夏休み ソフトボール大会

9月26日 関東学連新人戦

### 【北信越学連】

3月15日 15年度第四回学連総会及び16年度第一回総会

4月4日 金沢大学大会

4月18日 新潟大学大会

(予定)6月6日 インカレロングセレクションレース第1戦 東大大会

6月27日 インカレロングセレクションレース第2戦 北信越セレクションレース

7月3~4日 学連交流会(3日 第二回学連総会)

### 【東海学連】

3月19日 2003年度第3回東海学連総会

5月23日 東海学連ペアオリエンテーリング

(予定)6月27日 東海インカレ兼インカレロング東海学連セレクション

8月後半 東海学連夏合宿兼2004年度第一回東海学連総会

### 【関西学連】

関西大学にオリエンテーリング部が発足



4月29日	第一回学連総会・幹事会
5月8日	新歓ペアオリエンテーリング
5月16日	関西学連第一回定例戦
5月30日	第二回学連総会・幹事会
6月5～6日	新歓合宿
(予定)6月20日	インカレロングセレクション@青山高原
	第三回学連総会・幹事会
7月4日	近畿OL連絡会
[中九四学連]	
5月8日	新歓ペアOL@秋吉台
(予定)7月10日	インカレロングセレクション@秋吉台
8月20～23日	夏合宿(静岡県)

26: 各部署報告

事務局

事業部 特になし

広報部 HP報告(議題12)、いぶきメルマガ化についての報告(21)参照

27: 会計監査について

会計監査を探しています。関東地区から1名。他の地区から1名。

いぶきで呼びかけると同時に、各幹事で探して打診する方向。

28: 次回幹事会の日程について

現時点では未定。秋の大会をチェックして後に決定する。

以上